

各県のとくくみの紹介

岡山県では
バス11台に!

最初、バス6台を確保していましたが、各団体や地域からバスを仕立てる話が次々に。今はバスとマイクロバス合わせて11台になっています。参加確認も急ピッチで、6月1日現在で250名を確認しています。

岡山の思いを示すために、ゼッケンをつくらうとか、帽子にしてはどうかと話し合っ、近々発注する予定です。

高知県・バス2台で参加

高知県では、初めはバス1台の予定でした。話し合うなかで、高知県東部からもう1台出そうということになりました。手元に、資料がないので、「岩国基地Q&A」を急ぎよ100部取り寄せることにしました。

鳥取県・バスのなか
でビデオを上映する計画

バス2台を仕立てる鳥取県。名前でのおさえは、これから本格的になります。長時間バスに乗っているの、行きがけには、厚木のNLPビデオをとりよせ、上映し、勉強しながら参加することにしています。

愛媛県・120名定員の
高速船を満員にして参加

高速船の定数は120名。5月末の参加確認は90名ですが、満員で参加しようとするに拍車がかかっています。高速船の利点を生かして、岩国に行くまでに音頭の瀬戸から呉軍港、秋月弾薬庫、米軍岩国基地など広島湾に集中する軍事施設を海上から見ます。

春名前衆議院議員も同乗し、交流と学習をしながら充実したものにしてほしいと話し合っています。目立つように横断幕や平和団扇、腕章などもそろえる予定です。

香川県・バス1台

香川県はバス1台を仕立てて参加します。

いまつかめている情報を紹介しました。もっと豊かな話があると思います。ぜひ、情報を寄せてください。

情報は、事務局か宣伝担当の携帯に
電話 083-932-0465
携帯(下司・げし)090-9066-7707

リーフレットをつかってね!

山口県労連

幹事会で、「岩国基地Q&A」のリーフレットを使って討議しました。読み合わせても15分程度。いまの岩国基地の状況と問題点がつかめると好評でした。執行委員会では、各単産の役員会や職場で、このリーフレットを見てもらうだけでも違う。これまでの枠を大きく打ち破るとりくみをするために、もっと積極的に活用していこうと話し合いました。

下関でも

水野県議(6・19岩国集会事務局長)が「岩国Q&A」をつかって報告。米軍再編の狙いや岩国基地の危険な役割などを報告しました。参加者からは、「よくわかった」と好評で、貸し切りバスも増やそうと話し合っています。

いろんな集まりで、リーフレットを見てもらうだけでも違います。すでに18000部普及されているリーフレットを本当に生かしましょう。

会場にはアドバルーンを揚げます

集会会場がわかりやすいように、アドバルーンを揚げます。「NLPくるな!岩国集会」のスローガンが赤色で…目立つといいな。

ゼッケンをつくりま

山口県内参加者が地元にもふさわしくNLP移転を許さない、岩国基地の強化も憲法改悪も許さないの意思をしっかりとらせるように、そろいのゼッケンをつくりま。ご期待ください。

岩国

連合系の労働組合や自治会、老人会などに申し入れをしま

6月2日に、県の吉岡実行委員長、水野事務局長を先頭に岩国に入り、岩国の実行委員会のみなさん、市会議員のみなさんも参加して、市内の団体、特に連合系の労働組合や基地周辺の自治会、老人会などを訪ね、集会と「人間の鎖」への賛同と協力を申し入れま。

集約日の情報集中をぜひよろしく

6月1日、10日、15日
山口県労連内に事務局を置きます。
電話は083-932-0465